

# 五省会ニュース

ご せい かい

NO.167

医療法人財団五省会

医療法人 西能病院

西能みなみ病院

介護老人保健施設 みどり苑

発行人 西能 紘



## contents

- 健康セミナー  
高齢者の生活と安全
- カルテの余白  
市村和徳
- トピックス  
五省会研究発表会
- 患者さん利用者さんの声  
ばれぽれ
- 健考クラブ  
空き缶回収で車イス寄贈
- 診療案内
- お知らせ

鮪漁（水見市灘浦）

## 新年を迎えて

あけましておめでとうございます。平成の世を迎えてはや20年が過ぎ、新しい年は、政治・経済がまさに混迷をきわめるなかでのスタートとなりました。中でも医療・介護・年金の社会保障制度は、いずれも破綻しかねないほどに混乱を呈しており、その行く末が国民の最大の関心事となっています。そんななかにあって、私たち医療法人財団五省会は、幸いにして昨年度多くの皆様のご利用をいただき、順調に運営することができました。私たち医療・介護に携わる者の使命は、公共の福祉に寄与し、社会の皆様の生命と健康を守ることにあります。その本分を忘ることのないよう、あらためて身を引き締めねばなりません。

また昨年は、西能病院の移転新築事業が本格的に始動し、用地や建設業者の選定など、多くの皆様のご支援をいただきながら、計画の実現に向かっているところです。来年度以降の着工に向け、本年は計画を具体化する重要な一年と位置づけています。

政治・経済を取り巻く荒波は、今年一年、さらに厳しいものとなつてゆくと思われますが、私たち五省会は、皆様に信頼され、また必要とされる存在であり続けられるよう、職員一同、引き続き職務に邁進して参ります。21年頭にあたり、医療法人財団五省会の平成21年の年間目標を申し上げます。

1. 良質かつ安全なサービスの提供
2. 西能病院新築計画の推進
3. 法人本部組織の確立と基盤強化
4. 就労環境の改善と教育の推進
5. 医療・介護間の連携強化

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

医療法人財団五省会  
理事長 西能 紘

# 健康セミナー 37



## 高齢者の生活と安全 —ヒートショック—

西能病院副院長 麻酔科医師

増田 明



不慮の窒息により亡くなる方も毎年40000人を超えていきます。そして、これらはいずれも、注意をはらえば防げる事故です。

### ●入浴時の血圧の変化

入浴中に亡くなる人の原因のほとんどは、心筋梗塞や脳卒中、動脈瘤破裂など高血圧や動脈硬化に起因するもので、入浴にともなう身体の変化が、心臓、脳、血管に悪影響を及ぼすものと考えられます。

どんなに元気な人でも、加齢とともに筋力が衰え、身体のさまざまな器官が若いときのようには働かなくなります。日常生活を整え、意識的に対応することが大切です。

### ●ヒートショックとは

ヒートショックとは、暖かい部屋から寒い部屋またはその逆に移動して温度が急激に変化した際に、血压や脈拍数が上昇ま

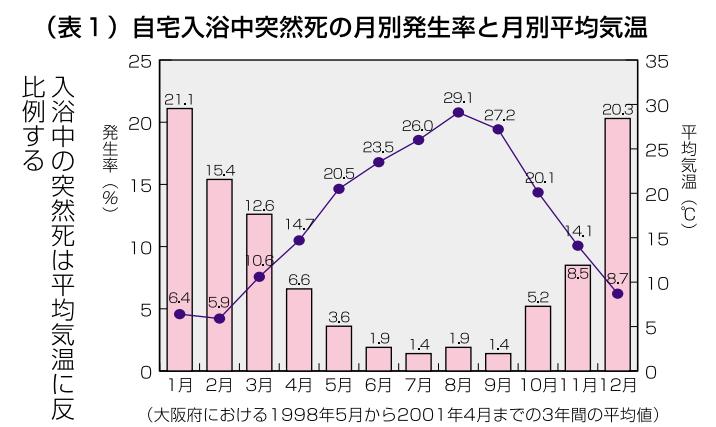
たは下降して、心臓や血管に大きな負担がかかることがあります。ヒートショックが最も起きやすいのは冬場のトイレや浴室です。とくに、浴室事故は12月から2月の厳寒期に集中しています。(表1) 多くは脳や心臓などの障害によるものです。不幸にも入浴中に亡くなる人は年間推定1万人を超えており、そのほとんどが高齢者です。交通事故の死者数(24時間以内)が5744人(2007年)であることを考えると、驚くべき数といえます。

さらに入浴を続けると身体が温まるにつれ、今度は血管が拡張して心臓の拍動や呼吸が速くなり、5分後には徐々に血压が下がってきます。すると、めま

### ●ヒートショック対策

以上のことを考えると、血压の急激な変化を避けることが入浴時の事故防止につながります。\*日本の住宅の多くは、リビングと廊下・水廻りの温度差が6度から10度あるといわれます。

いを起して湯船の中で倒れたり、血液中の水分が減つて血液の粘り気が増し、血管が詰まりやすくなり、脳血栓や心筋梗塞の危険性が出てきます。



## 半身浴は若さと長生きの秘訣



38~40度のぬるめのお湯にみぞおちまで  
浸かり、20~30分じっくり温まります

日本人はお風呂が大好きです。  
とにかく、熱めの風呂に肩まで浸  
かり、一日の疲れを取るのが好  
ますが、それでは命をみす  
みす危険にさらしているような  
ものです。高齢者には「半身浴」  
がお勧めです。38~40℃のぬ  
めのお湯にみぞおちまでつかり、  
うつすら汗ばんでくるまでじつ  
くり温まる入浴方法です。上半  
身がお湯から出ているため、肩  
にタオルをかけて冷えないよう  
にし、浴室の温度を暖かく保つ  
ことが大切です。汗をかくので、  
水、白湯、番茶などコップ1杯  
程度の水分補給も忘れずにおこなつ  
てください。とくに高血圧・心  
臓疾患のある人や高齢者は、一  
番風呂を避け、入浴中は家人が  
こまめに声をかける気くぱりも  
大切です。

(2008年11月みどり苑祭講演より)

\*お湯の温度は41℃以下低めに  
して、入浴時間は10分以内とし  
ます。体調が思わしくないとき  
は入浴控えます。

\*不幸にして事故が起きてしまつ  
たときは、身体がぬれているは  
だかの人をひとりで動かすこと  
は難しいものです。まず救急車  
を呼びますが、浴槽内であれば、  
呼吸ができるように水栓を空け  
て水を減らし、風呂ふたなどで  
顔を固定し、助けを求めます。

\*急激に寒気に当たらないよう、  
更衣室・浴室には暖房設備を施し、  
温度を24~26度程度にして部屋  
が温まってから脱衣します。湯  
気が上がっているうちはまだ室  
温が低いので、要注意です。

このような最悪の事態に至ら  
なくとも、体に変化を感じた場  
合には、すぐに助けを呼び、早  
く浴槽から出て、湯冷めしない  
ようにして横になり、応急処置  
をとります。

日本人はお風呂が大好きです。

休日は何をしていますか?と聞かれると、困ってしまいます。晴れてい  
ればたいていは、庭の片隅にある煙で野菜を作っています。雪が解けたこ  
ろより、畑を耕し、草をむしりながら、イチゴ、アスパラ、玉葱に始ま  
り、夏にかけてジャガイモ、キユウリ、ナス、ピーマン、オクラと続き、  
また冬が近くなるころには、大根、白菜を収穫します。種や小さな苗がだ  
んだん見慣れた野菜の形になつていくのを楽しみにしながら、時間を見つ  
けては畑に顔を出しています。

趣味は何ですか?と聞かれると、少し考えた後に学問と答えていきます。  
雨の日には、書店に行つていろいろな本をながめては手に取り、そして数  
冊の本を買ってきます。どちらかといえば数学や物理の本が多いです。し  
かし、それに固執しているわけではなく、一時期は社会学や歴史などの文  
系の本もよく読みました。でも、やはり理系の本が多いです。高校時代は  
数学者になることを夢見ていました。二コー

トンやアインショタインの生い立ちを読みな  
がら、自分独自の理論世界を作り上げる生き  
方にあこがれていました。今でも、片手間に  
本を読むだけでは理解できないながらも、量  
子力学や素粒子論に興味をひかれます。  
今後できるかどうかは別にして、医師業引  
くことができるいいなと思っています。



## カルテの余白

五省会のドクターを紹介します



西能病院診療統括部長

**市村 和徳** (49歳)

得分	意野	整形外科
趣味	学問 畑仕事	
好きな食べ物	安くて旨いもの	
あこがれの人	ニュートン アインシュタイン	

# 五省会3施設合同での研究発表会を開催

## 医療・介護の質の向上をめざし、計15演題が発表されました！



カテキン作用を利用したフットケア



栄養サポートチーム出前教室

カテキン作用を利用したフットケア  
栄養サポートチーム出前教室

12月21日、富山市総合体育館において、20回目となる「医療法人財団五省会研究発表会」が開催され、西能病院・西能みなみ病院・みどり苑の各施設から15演題の研究成果が発表されました。

発表者は、それぞれのテーマについて研究を重ね、日々の業務改善につなげるとともに、専門性や質の向上を目指しています。また、研究の成果を全職員で共有することで、施設や部署の枠を超えた協働や連携を推進する目的もあります。

ここでは、患者さんや利用者さんに身近なテーマを扱った研究を紹介します。

そこで当院では、手術前の患者を対象に、試行的に「経口補水療法」を開始し、患者への影響等を考察することとした。

本療法の目的は、以下の三点である。

- ①空腹感や口渴感を和らげ、手術前の身体的・精神的ストレスを軽減する
- ②電解質等の体内バランスを補正する
- ③高齢の手術患者においては、脱水から引き起こされる様々な症状を軽減させる

（大塚製薬）は、病者用食品と表示する許可を得た初めての経口補水液である。平成20年8月1日～11月30日の4カ月間、手術患者92名（男性51名／女性41名、平均年齢62歳）を対象に、「OS-1」500ml×2本を手術前日の夕食後から当日の午前7時30分まで自由に飲水してもらい、個々のデータとの相関や感想を調査した。飲水量については、性・年齢・体重・B.M.I.・月別のいずれからも相関は見られなかつた。最も多く寄せられた感想は味に関するもので、「おいしく飲めた」という意見が40%、「まづい」と

## 医療法人財団五省会 研究発表会



画像を映しながら、研究成果を説明し、フロアからの質問に答える発表者。3施設の職員約160名は熱心に耳を傾け、メモを取りていた



## 演題および発表者

座長:西能病院 看護部外来主任 松木みよ子

施設部署名	演題	発表者
西能病院 3病棟/麻酔科/栄養科	手術前日の脱水予防OS-1の評価(第1報)	栄養科副科長 米原恭子
みどり苑 NST委員会	料理リハビリ ～生活歴に着目した新しい生活リハビリの試み～	介護福祉士境紀
西能病院 看護部手術室	手術準備の効率化に向けての取り組み ～ディスプレイ品のリスト化を行ってみて～	看護師 鶴陽子
西能みなみ病院 診療部リハビリ	当院における身体機能の現状 ～閑節可動域制限を起こす要因について～	理学療法士 牧野由香
西能病院 看護部2病棟	効果的なリハビリテーション看護の探索における ～回復期リハビリテーション病棟開設から1年の概要～	看護師 泉朱子
みどり苑 一棟	離床センサーマットの可能性に問い合わせた324日	准看護師 森利佳子
西能病院 診療部リハビリ科	外来運動療法の現状と今後の展望	理学療法士 堀田梓
西能みなみ病院 看護部3病棟	患者の清潔保持の検討 ～カテキン作用を利用したフットケア～	看護補助織 平井沙織

座長:西能みなみ病院 事務部総務副課長 津田貴洋

施設部署名	演題	発表者
みどり苑 居宅介護支援事業所	在宅生活を継続するために	支援専門員 山口節子
西能病院 看護部3病棟	転室・転棟における患者の心理状況と関連要因の分析 ～部屋移動に関する調査結果から～	看護師 田上順子
西能みなみ病院 看護部2病棟	嚥下障害者の機能改善を目指して ～個々にあった嚥下訓練を試みて～	看護師 鈴木留美子
西能病院 地域連携室	医療機関のMSWとして ～院内連携を考える～	医療相談員 藤村麻衣子
西能みなみ病院 診療部リハビリ	高次脳機能障害患者へのアプローチの紹介	作業療法士 作田甚太郎
西能病院 看護部手術室	手術器械のセッティングを実施して ～現状報告と今後の展望～	看護師 林泰治
みどり苑 NST委員会	職員研修の新たな仕組み ～出前教室の効果～	認知症専門棟主任 楠美知子

いう意見も27%あり、評価が分かれた。  
今後も引き続きデータを集積し、適応基準や投与方法を確立させていきたい。

ケアの充実に取り組んでいきたい。

## 力テキン作用を利用したフットケア

西能みなみ病院看護部3病棟 平井 沙織

近年、高齢者や障害者の健康増進・回復・維持、また転倒や疾病予防に「フットケア」が注目されている。生活習慣病がもとで些細な傷で足を失うケースもあり、フットケアは非常に重要である。

当院の療養病棟では、自力で動くことができず、ストレッチャーや担架で搬送される患者が90パーセント以上を占める。また、患者には尖足や拘縮による皮膚污染や臭気、褥瘡などが見られる。

先行研究でお茶のカテキン水は、抗菌、消毒、抗酸化作用があるとされていることから、当院でも清潔保持と白斑の改善、感染予防を目的に、患者さん5名（男性2名、女性3名）にフットケアを実施した。その結果、1ヵ月で5名中1名の白斑菌が陰性となり、ほぼ全員の皮膚状態が改善した。また、臭気・湿潤は改善されれたが、乾燥・落屑は防げなかったことから（グラフ1）、保湿効果に富んだ「にが茶ローション」を使い、カテキン水の足浴後に充分に浸透させることとした。

カテキン水はローコストで、石鹼に比べて洗い流す手間がないため、迅速に業務を行い、スタッフ全員での統一したケガが可能だった。今後もケアを継続するとともにカテキン水の用途を広げ、看護

員が多く勤務している曜日を選んで各階は短時間に多人数に情報を伝えることができるが、①参加者を確保できない、②受動的になりやすい、③理解度を把握しにくいなどの問題があつた。

そこで、NST委員である講師が、職員が多く勤務している曜日を選んで各階スタッフのもとに出向き、10分間の「出前教室」を行うこととした。なお、実施内容は、嚥下食の試食や介助実演など

スタッフのものと出向き、10分間の「出前教室」を行うこととした。なお、実施所は各フロアとした。普段の人間関係の中、参加者が発言しやすい環境が生まれ、活発な意見交換がなされた。また終了時にはアンケートを実施して感想や質問を記入してもらい、次回の教室で質問に答えることとした。これらの教室を通して、①誤嚥防止のため新しい食形態を整備（ゼリー粒粥・きざみまとめ食）、②嚥下食の粘度の改良（食品による増粘剤の使い分け）などの業務改善につながった。

今後も内容を工夫して、多くの職員の参加を得られるよう取り組むとともに、職員全体のスキルアップにつなげたい。

## 職員研修・出前教室の効果

みどり苑NST 楠 美知子

## レポート 特別講演

富山大学附属病院 中川肇先生

### 「病院のIT化の現状と将来」

研究発表会終了後、富山大学附属病院・経営企画情報部部長の中川肇先生をお招きして特別講演会が行われました。講演は「病院のIT化の現状と将来」と題し、現職の耳鼻科医師でいらっしゃる中川先生が、富山大学附属病院における電子カルテ導入の責任者として取り組んでこられたことを、失敗談や将来展望も含めてお話しいただきました。

コンピューターや電子ツールを用いた「医療のIT化=標準化」は、医療現場の大きな負担となっている記録業務や情報管理業務を効率化し、スムーズな診療をサポートすることに役立ちます。また近い将来には、子供時代の予防接種の記録から年を重ねての既往歴までを、小さなカードに「生涯カルテ」としてデータ保存し、患者さん一人ひとりがそれを持って病院で受診するような時代が来るという未来予想図も示され、単に効率化という視点ではとらえきれない電子技術のさまざまな可能性について教えていただきました。

「IT」というと難解な技術論のよう敬遠しがちですが、中川先生のお話は実体験を通じたわかりやすい内容でした。

五省会でもいっそう力を入れてIT化への取り組みを進めなければならないと、思いを新たにする機会となりました。



職員の介助で乗車される利用者さん  
(写真は質問された方とは別です)**[みどり苑]**  
**通所リハビリに低床車両を配備**

Q 通所リハビリを利用し送迎をお願いしています。足がなかなか上がらない私には、段の高い車では乗りにくく、毎回もたついて、迷惑をかけているのですが…。

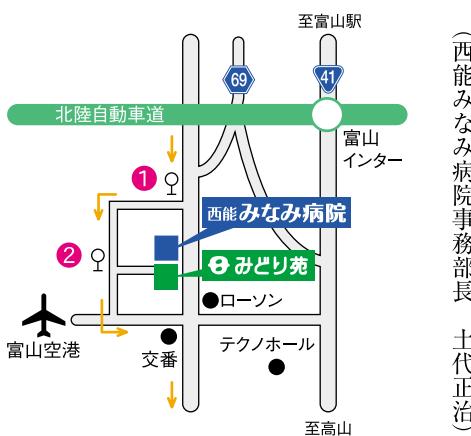
A 送迎車両の乗降が困難とのことで、申しわけありません。このたび、比較的乗降の楽な低床の車輌を1台配備しました。

当苑では、車の乗降もりハビリであると考え、送迎車も歩行能力にあわせて配車していますが、ご自分のペースでゆっくり乗り降りしてください。スタッフがそばで介助させていただきます。  
(みどり苑通所リハビリ主任 草野恵子)

**[西能みなみ病院]****バスでの来院の方法**

Q 友人の見舞いに行きたいのですが、富山駅からのバスの行き先と停留所を教えてください。

A 西能みなみ病院は、みどり苑と隣り合わせて、富山駅から3系統あります。バスは、富山駅から3時間を確かめてお越しください。



ぱ  
れ  
ぱ  
れ

くゅつくり・おだやかに

ちょっと元気になる話

みどり苑入所者  
**津田 瞳子さん** (75歳)

座右に置かれる愛読書

**梅ちゃんのセーターを編みたい**

「今度から、自分で洗濯しようと思つて…」と、津田瞳子さん。昨年9月に入苑された津田さんは、今、『奥の細道』や『乱れ髪』を筆写し、「文章がきれいで、気持ちが落ち着く」と源氏物語や古事記などを読んで心のケアをしながら、生活リハビリにじそしんでいる。

津田さんは、寿退社が当然という時代に、大和デパートに定年まで勤めた初の女性。若い頃からスポーツが好きで、地域のバレーボールクラブで活躍してきた。じつとはしておれない性格で、定年後も畑であれこれ珍しい野菜を三〇種類以上育てたり、編み物をしたりと、充実した日々を過ごしてきたという。



「今の僕があるのは、妻のバックアップのおかげ。  
今度は僕が支える番です」と、夫の昭明さん  
中央はマフラーをした梅ちゃん

津田さんのそばには、いつもおしゃべり人形の梅ちゃんと桜ちゃんがいる。最近、梅ちゃんが、「寒いよ。マフラーがほしい」と言った。指の力が回復してきた津田さんは、「この子たちが風邪をひく前に家に帰って、セーターを編んでやりたい」と思っている。

一昨年、一〇一歳の夫の母を見送った。そして、ホツとする間もなく、自分が脳梗塞で倒れた。若いころから血圧が高かつたが、心臓も悪くなつての入院だった。

「家のことがいろいろ気懸かりでも、お父さんに任せるしかない。まずは自分のことは自分でと努力している」と、津田さんは話す。

## 健康診断と腎臓

安心して  
お酒をたしなむために

西能みなみ病院医事課主任

小竹道子

以前、私は健康診断をさほど重要と考えていませんでした。ところが、10年前のこと、健康診断で尿蛋白がありて要再検査の判定が出ました。

さつそく診察をしてもらいました。エコー検査を受けていた時、先生から、「右の腎臓がないけど思ひ当たることない?」と言われたではないですか。思ひ当たることないでも…。ただ20才の頃、出血があり、あわてて診察に行つたことがあります。その時の診断は遊走腎でした。遊走腎とは腎臓がからだの中で固定されてないために腎臓が動いてしまうことで、私の場合はそれにより膀胱に繋がる管が折れ曲がって出血したとのことでした。そのうち脂肪がつけば固定されるだろうと言われました。

再検査の結果を受けて生活上の注意点をいろいろ聞きました。幸い、この10年何事もなくすこし、腎臓に悪いことは知りつても好き

なお酒も少々たしなんできました。ただ、年に1回の健康診断は必ず受け、異常なれば、また安心して1年を送つてきました。

そして今年の春、生まれて初めて腰痛になりました。ふと、内臓疾患でも腰が痛くなるって聞いたことがあるなど思い、みなみ病院の先生に相談してCT検査を受けました。その結果、

なんと、10年ぶりに私の右の腎臓が発見されたのです。それも異常なく!めでたし、めでたし。これで安心してお酒も飲めるかな…。

腎臓は見つかりましたが、年齢も重ねてきたことですので、やはり年1回の健康診断は今後も続けたいと思っています。

みどり苑では、毎年「きよみ会」の子ども民舞の慰問を心待ちにし、楽しんでいますが、10月12日、大久保ふれあいセンターで行われた同会のチャリティーフェスティバルで、車イス1台をご寄贈いただきました。感謝いたしました。

車イスは、きよみ会の子どもたちがアルミ缶を回収した収益で購入されたものです。踊りの稽古前や公演の帰りにコンビニなどで目的を話して空き缶を譲り受けたり、家族や友人の協力を得たりしながら、コツコツと集められたそうです。発表会には、回収に協力した家族や友人も訪れ、民舞を見ていただくとともに、活動成果の喜びを分かち



チャリティー発表会贈呈セレモニー

あうことができたとのことです。

また、発表会当日も、会場で募金活動を行い、中越沖地震被災地への義援金などに寄付されました。

きよみ会会主の北澤喜代美さんは、「子どもたちを励ましながら、活動を続けました。日頃の小さな活動も継続することで、輪を広げ、車イスという形で目に見えるようになりました。ボランティア活動の大切さを学んだことと思います」と。

寄贈された車イスは、さくそくみどり苑で大活躍。現在使用されている井澤二郎さん(84歳)は、若い頃から大の民踊好きで、チャリティーフェスティバルにも行かれ、きよみ会の皆様の温かい気持ちを日々感じているとのことです。



「乗り心地はいいですよ」と井澤さん

診療科	平日診療(月～金)						休日診療(土・日・祝)		
	時間	月	火	水	木	金	時間	土	日・祝
整形外科	午前 (8:30～12:00)	西能 竜 市村 和徳 信清 正典	根塚 武 (9:00～) 橋口 津 堂後 隆彦	西能 竜 辻 陽雄 (隔週) 仲井間 憲成 川口 善治	西能 竜 根塚 武 仲井間 憲成	西能 竜 松下 功 信清 正典	午前 (8:30～12:00)	市村 和徳 信清 正典 堂後 隆彦	交替制
	午後 (4:00～7:00)	西能 竜 堂後 隆彦	市村 和徳 仲井間 憲成	橋口 津 松下 功	根塚 武 橋口 津 堂後 隆彦	●スポーツ整形 も行います	午後 (1:30～5:00)	市村 和徳 根塚 武 橋口 津	交替制
内科	午前 (8:30～12:00)	川上 恭右 (一般・消化器) 森田 弘之 (一般・消化器)	川上 恭右 (一般・消化器)	森田 弘之 (一般・消化器)	川上 恭右 (一般・消化器)	森田 弘之 (一般・消化器)	午前 (8:30～12:00)	中山 康弘 (一般・消化器)	休 診
	午後 (3:00～5:00)	川上 恭右 (一般・消化器)	松井 祥子 (一般・呼吸器)	森田 弘之 (一般・消化器)	川上 恭右 (一般・消化器)	森田 弘之 (一般・消化器)	午後 (1:30～5:00)	休 診	休 診
眼科	午前			柚木 達也		柚木 達也		都合により担当医が変更になる場合があります。 ご了承ください。	
麻酔科	午前 (8:30～12:00)				増田 明 (顔面・眼瞼痙攣 外来一予約制)				
リハビリテーション科	午前8:30～12:00 午後4:00～7:00						午前8:30～12:00 午後1:30～5:00		

## 西能みなみ病院

TEL 076-428-2373

富山市秋ヶ島145番1

午前9:00～12:30	月	火	水	木	金	土	日
内 科	石原 元	森本 茂人	石原 元	石原 元	石原 元	石神慶一郎／森本 茂人 (交替制)	休 診
リハビリテーション科	浅野 裕	浅野 裕	浅野 裕	浅野 裕	休 診	浅野 裕	休 診

## 介護老人保健施設 みどり苑

TEL 076-428-5565

富山市秋ヶ島146-1

<http://www.sainouhp.or.jp/~midori/>

- 入所サービス
- ショートステイ

- デイケア(通所リハビリテーション)
- 居宅介護支援事業所

ボランティア募集 月・火・木・金の午前・午後  
入浴後のドライヤーかけ／利用者様の活動サポート／話相手

## お知らせ

### ■西能病院外来休診日のご案内

本年の西能病院外来休診日は1月1日(元旦)、3月20日(春分の日)、8月15日(お盆)です。詳細については外来掲示板・当院のホームページ等をご覧ください。

### ■みどり苑祭開催

去る11月1日(土)、みどり苑にて、恒例の「みどり苑祭」が開催され、作品展や介護教室、喫茶、バザー等でにぎわいました。増田副院長の講演(本紙健康セミナー収録)に続いて、富山みずほ民謡会様による踊りと演奏も催されました。ご協力いた



だいたいボランティアの方々、地域の皆様、ありがとうございました。

### ■ご意見をお待ちしています

五省会3施設では、良質な医療・福祉サービスを提供するために、患者、利用者やその家族のみなさんのご意見をお聞きしています。職員や設備のことなど、お気づきの点、ご要望などを各施設に設置のご意見箱へお気軽に投書ください。院長・施設長が直接拝見し、改善に努めます。

## 西能病院通院バス

月曜～土曜 午前運行(日曜、祝日は休み)

○印は常時停留所、その他は臨時停車します。

★詳細は受付でおたずねください

### ①富山駅・西町コース

丸の内→西能病院→富山大橋  
8時から12時15分まで 每時15分・45分  
旅籠町 ← 桜橋通り ← 富山駅 ← 新富町  
西町

### ②婦中・長沢・金屋方面

金屋→西能病院→神明  
7:50 11:00  
友坂口 ← 平岡 ← 古里郵便局 ← 速星駅 ← 鵜坂農協  
羽根

### ③吳羽・中老田・北代・田刈屋方面

石坂→西能病院→吉作  
9:10 12:00  
北代 ← 吳羽駅 ← 富山短大 ← 中老田  
花ノ木